



川崎市立新小倉小学校

令和 7 (2025) 年 4 月開校

情報化やグローバル化など、社会が急速に変化していく予測困難で複雑な時代を、子どもたちが将来を展望しながら主体的に生きていくためには、「新しい時代を主体的に乗り越え、豊かな人生を切り拓く力」、「自分のよさや可能性を認め、多様性を尊重し、協働しながら学び高めあう力」を身に付けていくことが大切だと考えています。

新小倉小学校の開校にあたっては、このような力の育成に加え、次に示す6つの点を考慮して学校教育目標を設定しました。

- ・市制101年目の年に**新**たに開校する学校
- ・155万人を擁する発展都市川崎の**新**たな開発地区
- ・世界に羽ばたく**新**技術を抱え飛躍する**新**川崎地域
- ・環境に配慮し学習環境を整えた**新**校舎
- ・**新**しい時代に求められる資質・能力の育成
- ・川崎が目指す**新**しい教育の姿

学校教育目標

新しい自分をつくる 未来をつくる

学ぶことで変わり新しい自分を見つけていく。学校生活を通じて、新小倉小学校の一人ひとりの児童が、多様な他者と協働しながら、変化に主体的に向き合い、社会に積極的に関わる態度を身に付けていく。自らの可能性を広く見出し、未来の創り手となる力を育てていく。

本校の学校教育目標にはそのような思いを込めています。子どもたちが安心して学び、新しい時代を主体的に生きていく力を身に付けていけるよう、豊かな教育活動の推進に努めていきます。

学校教育目標の実現に向けて

学校教育目標を具現化していくために、次のように「目指す児童の姿」を定め、児童・保護者と教職員で共有しながら教育活動を進めていきます。

各教科学習はもちろんのこと、教育活動全体を通じて、関連する資質・能力の育成を図っていきます。保護者の皆様や地域の皆様とも連携しながら、協力して子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。



新小倉小学校の教育の重点

確かな学力を育む 学習活動の充実

- 興味関心やつながりを重視した学習活動の推進
- 協働的な学びの推進と学びを生かす力の育成
- 一人ひとりに応じた支援の充実

創意工夫ある 教育課程の編成

- 新川崎・創造のもりなどと連携し、地域の特色を生かした学習活動を展開
- 多様性を学び、広い視野を育む多文化共生教育の充実
- 教育設備を生かしたICTの活用と情報教育の充実

人権尊重教育の 充実

- 「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める力」の育成
- 一人ひとりの児童をありのまま受けとめ、大切にする学校づくり

新小倉小学校の特色ある学び

学校の近隣には、新しい技術や産業を創造する研究開発拠点である「新川崎・創造のもり」があり、その周辺にも多くの企業や教育研究機関などが集まっています。また、自然が残る夢見ヶ崎動物公園など魅力的な教育環境があります。

新小倉小学校では、学校教育目標を中心として、地域や社会とつながり、様々な人とつながる体験的な活動を重視しながら、教育環境を積極的に生かした特色のある学びを進めています。

GIGA 端末の活用

知識・情報・技術が加速度を増して進展する社会にあって、私たちの生活も、あらゆる場面で ICT を活用することが当たり前になっています。

新小倉小学校では、情報活用能力をこれからの社会を生きる子どもたちにとって重要な力と位置付け、各教科学習のみならず学校生活の様々な場面で ICT の積極的な活用を進めています。

※川崎市総合教育センターの令和7年度「かわさき GIGA スクール構想 推進協力校」です。

新しい自分をつくる 未来をつくる

人権尊重教育の充実

多くの人とかかわり、ともに活動する中で、子どもたちは多様な経験を積み重ねていきます。

教育活動全体を通じて「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める力」の育成を目指していきます。

他の人の立場に立って考える力、お互いを認め合う力、自分の考えを伝えて共感的に理解し合う力など、児童の実態に応じながら指導・支援を行っていきます。

地域や社会とつながる学習活動

新川崎・創造のもりや近隣の企業等と連携して、最新の技術を生み出している企業等を見学したり、専門家の方をゲストティーチャーとしてお招きしたりするなど、学校の枠を広げた体験的な学びを積極的に進めています。

地域や社会とつながり、様々な人とつながっていく中で、新たな知識や考え方を学んでいく経験は、一人ひとりのキャリア形成に関する意識の向上にもつながっていきます。

多文化共生教育の推進

グローバル化が急速に進み、価値観が増々多様化していく社会の中において、多様性を尊重する態度の育成が求められています。

世界の国々に目を向けて、多様な文化に触れるなどの経験を通し、様々な違いや共通点を知り、自分や他者とのつながりについて学ぶ機会を作っていきます。

多様な文化や様々な考え方などを知り、多面的な見方や考え方を育み、お互いを尊重する力を育てていきます。

新小倉小学校の学校生活

近年多くの地域で導入が進んでいる午前5時間授業の時程を採用し、より充実した教育活動を目指します。授業時間数に一定のゆとりを確保しながら、集中しやすい時間帯に授業を実施し、確かな学力の育成を図ります。通常の時程よりも下校時刻が早まるため、児童がその時間を有効に活用することも期待できます。学校では、児童一人ひとりの学習状況をより一層把握するように努めていくとともに、授業や様々な活動の準備、研修などを充実させて学びの質の向上を図っていきます。

通常の時程		月	火	水	木	金
5時間授業		1・2・3年	1・2年	全学年	1・2年	1・2・3年
6時間授業		4・5・6年	3・4・5・6年		3・4・5・6年	(4)・5・6年
8:00～8:20		登校				
8:20～8:30		朝の会・学習準備		朝会/朝の会	朝の会・学習準備	
1	8:30	1時間目				
	9:15					
2	9:15	2時間目				
	10:00					
3	10:00	3時間目				
	10:45					
10:45～11:05		中休み				
4	11:05	4時間目				
	11:50					
5	11:50	5時間目				
	12:35					
12:35～13:20		給食				
13:20～13:35		ロング昼休み	清掃	ロング昼休み (月1回・全校集会)	清掃	帰りの会/簡単清掃
13:35～13:45			帰りの会/昼休み		帰りの会/昼休み	
13:45～13:50		帰りの会/簡単清掃	帰りの会/簡単清掃	委員会(5・6年) 13:35～14:20		
6	13:50	4・5・6年	3・4・5・6年		3・4・5・6年	クラブ(4・5・6年) 13:35～14:40
	14:35					
14:35～14:45		帰りの会	帰りの会	帰りの会		
下校時刻	5校時	13:50	13:50	13:50	13:50	13:35
	6校時	14:45	14:45		14:45	委14:25・ク14:45

※金曜日に委員会やクラブを実施しない場合は、4・5・6年生が6時間授業になります(火木と同時程)。

※給食がない日は特別時程になり、4時間授業を実施して12:00に下校する予定です。

※1年生については、4月と5月は4時間授業になります。給食がない日は12:00下校。給食がある日は13:00に下校する予定です。

開校1年目の主な予定

開校1年目に予定している主な行事は次のとおりです。新しい学校らしく、子どもたちと様々な話し合いを行って、考えを聞きながら、新小倉小学校の行事等を作っていきたいと考えています。また、児童や学校の様子を保護者の方にご覧いただく機会を定期的に設定していきます。

4月	始業式・入学式 授業参観 学年懇談会
5月	個人面談①
6月	学校公開日(土曜参観)
7月	芸術鑑賞教室
8月	
9月	個人面談② 修学旅行(6年)
10月	前期終業式 後期始業式・運動会
11月	授業参観
12月	開校記念式典
1月	授業参観
2月	個人面談③(希望された方)
3月	懇談会・学校報告会 卒業証書授与式・修了式

個人面談

学校や家庭での児童の様子について話し合い、考え方や取組を共有して支援に生かしていく個人面談の機会を年に3回設定します(※3回目は希望された方のみ)。

学校公開日(土曜参観)

新小倉小学校の施設の様子や子どもたちの学校生活の様子を、保護者の皆様に直接ご覧いただきます。

運動会

運動会を秋に実施します。近隣の小倉小学校や東小倉小学校とも時期がずれるため、他の学校の様子を見ることが出来ます。

開校記念式典

新小倉小学校の開校をお祝いする、記念の式典を行います。地域や保護者の皆様などに1年間の学校生活や様々な取組の様子を披露します。

※6年生は9月に日光へ修学旅行に行く予定になっています。5年生の自然教室の日程は後日決定します。

※行事予定は令和6年10月段階の予定となりますので、今後変更になる可能性があります。

新小倉小学校の新しい教育環境



「地域とともに、ひとや環境にやさしい未来を創る次世代小学校」を学校づくりの基本理念として、施設設計を行っています。次のようなコンセプトを設定して、環境への配慮や地域コミュニティの核、また次世代を創造する学校づくりを目指して様々な技術を取り入れています。

学びをつなぐ

シームレスな学習環境を整備し、児童の多様性をうけとめる場

地域をつなぐ

学校、地域、産業が一体となる地域コミュニティの核

未来へつなぐ

未来を見据えて環境に配慮した次世代エコスクール

新小倉小学校の施設の特徴

GIGA スクール構想への対応

- ・普通教室及び特別教室にプロジェクターを整備し、GIGA 端末を有効に活用した学習活動を推進

活動をつなぐゾーニング

- ・多様な学習空間を整備するとともに各所の見通しを確保し、複数の場所にアクセスしやすい教室配置

地域開放エリアの充実

- ・地域利用しやすい配置とし、学校と地域の幅広い活動に対応

防災機能の充実

- ・応急給水拠点としての役割やマンホールトイレなどの整備
- ・太陽光パネルや蓄電池、発電機の利用など避難所としての活用に備えた機能
- ・災害時でも利用できる体育館空調の整備

環境負荷の低減

- ・体育館の屋根からの雨水を貯留・ろ過し、トイレの洗浄水として利用

高断熱・高気密化

- ・屋根や外壁、サッシなど外気に面する部分の高断熱・高気密化を図り、空調負荷を低減

緑豊かなアプローチ

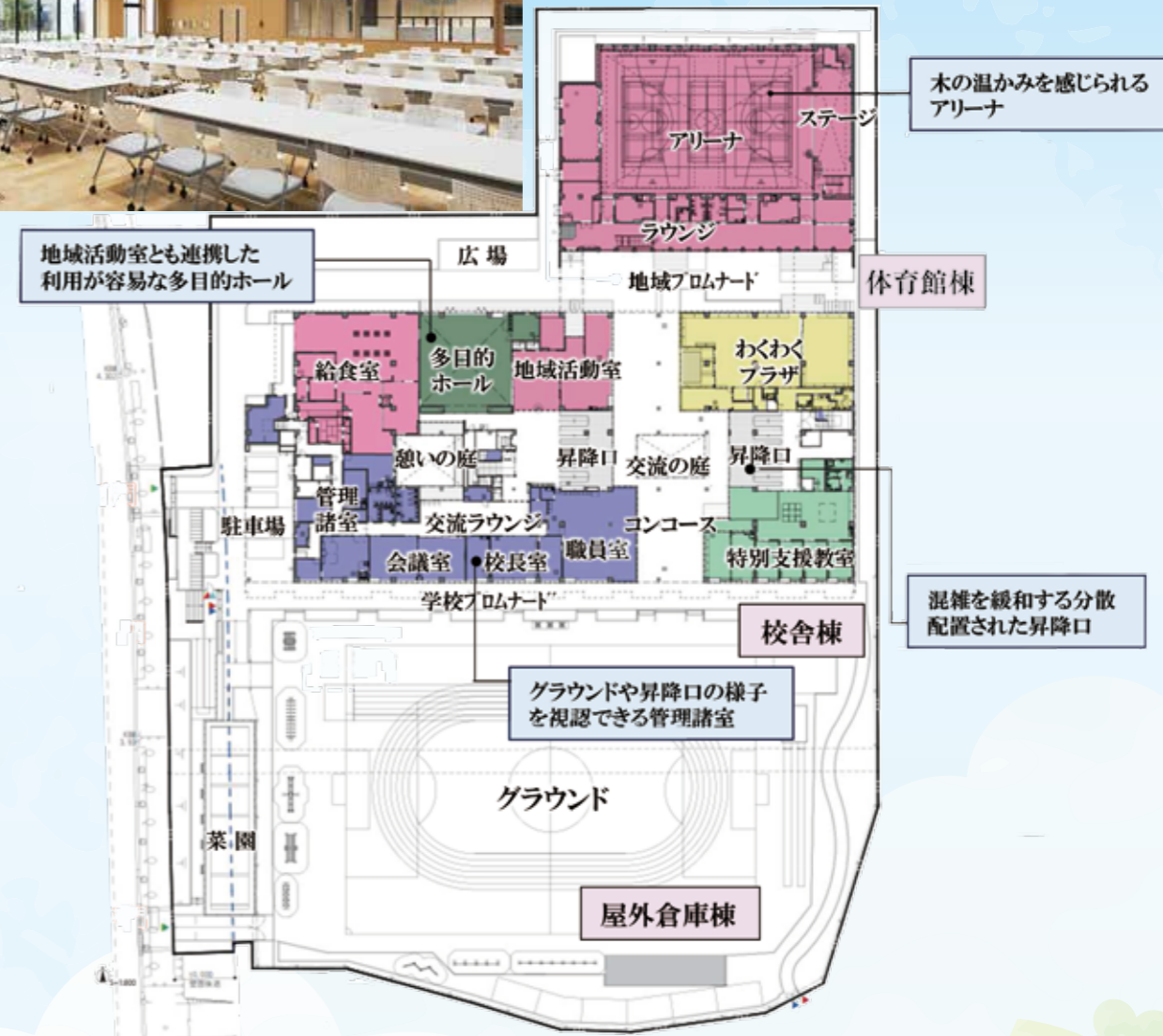
- ・屋上緑化や常時開放する歩行者空間を設置

1 階平面図

みらいホール(多目的ホール)



体育館(アリーナ)

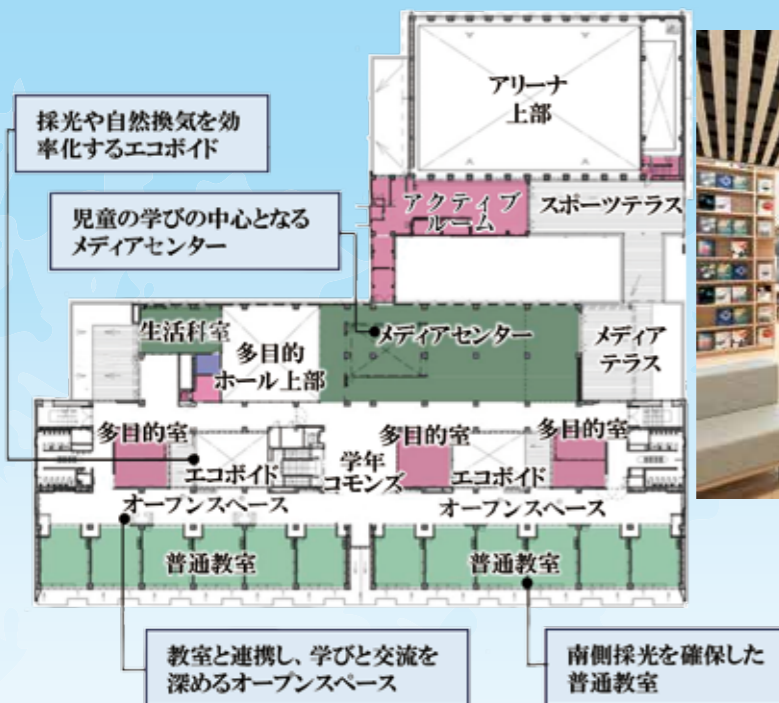


コンコース(昇降口前)



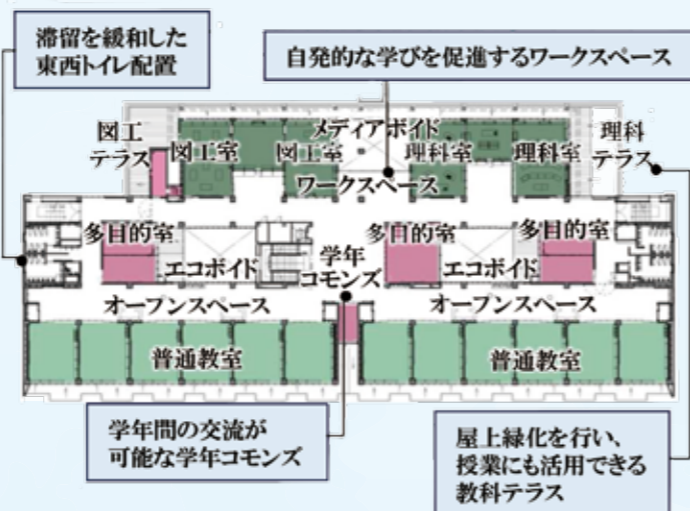
校庭から見た校舎

2階平面図



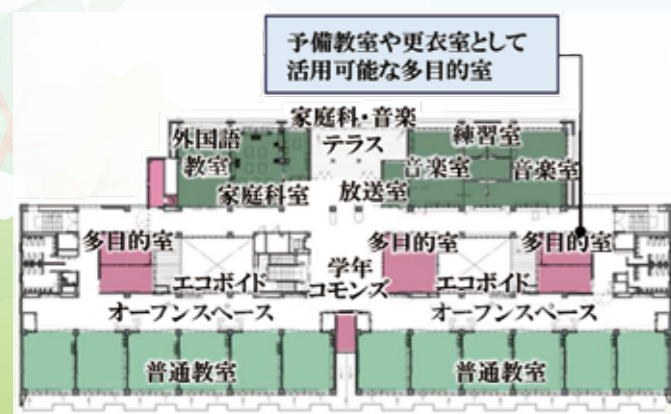
メディアセンター

3階平面図



学年コモンズ

4階平面図



オープンスペース

○水泳授業については、近隣の民間プール施設の活用を予定しています。

※全てのパース図はイメージです。

わくわくプラザについて

- ・わくわくプラザは、放課後や土曜日、夏休みなどに、小学校施設を活用して児童の遊びや生活の場を確保するとともに、様々な文化・スポーツ活動などを通じて、異なる年齢層の仲間づくりを支援する事業です。当該小学校に在籍し、保護者の承諾のもとに申込みをした児童はどなたでも無料でご利用いただけます。
- ・開設日は、日曜日、休日及び年末年始を除く月曜日から土曜日までとなっており、開設時間は、学校休業日は授業終了時から午後6時まで、学校休業日の平日は午前8時から午後6時まで、土曜日は午前8時30分から午後6時までとなっております。
- ・就労等により午後6時までに保護者等のお迎えが困難な場合は、月額2,500円で午後6時から午後7時まで実施している子育て支援・わくわくプラザ事業を利用することができます。申込方法や利用案内等については、令和7年2月に実施する入学に関する学校説明会の際にご案内いたします。

学校施設有効活用事業（施設開放）について

学校施設の中で開放できる箇所（校庭・体育館・多目的ホール等）は積極的に開放していく予定です。開校後に学校施設の使用方法等が明確になってから事業を開始いたします。なお、詳細が決まり次第、市ホームページの「学校施設開放の案内」等でも広報していきます。

避難所機能について

- ・近隣地域の避難所としての活用に向けて、幸区役所の危機管理担当と検討を行っています。
- ・災害時応急給水拠点やマンホールトイレ、備蓄倉庫などの避難所機能を備えています。

開校に向けた今後の予定について

- ・11月 通学区在住の現1年～5年生保護者宛に「就学学校の指定通知書」を送付
新1年生対象就学時健康診断の実施（小倉小学校・東小倉小学校で実施）
- ・1月 新1年生保護者宛に「入学期日・学校指定通知」を送付
- ・2月 2月6日（木）第3回学校説明会① 幸市民館ホール 午後6時30分～
2月7日（金）第3回学校説明会② 幸市民館ホール 午前10時～

※第3回学校説明会で入学や転校に関する準備や手続きなどの説明をさせていただきます。説明会は2回開催いたします。同じ内容になりますので、どちらでもご参加いただけます。

※第3回学校説明会で使用する資料等を2月初めから市ホームページに掲載いたします。説明会にご参加いただかなくても、同じ内容を動画や資料でお伝えできるようにいたします。

- ・3月 わくわくプラザ受付を学校で開始
3月20日（木）竣工式
学校見学会（地域・保護者向け）

校章について

同じ幸区内の川崎市立川崎総合科学高等学校デザイン科に校章案の募集を行い、その案を基に決定しました。



<校章に込めた思い>

学校づくりの基本理念である「地域とともに、ひとや環境にやさしい未来を創る次世代小学校」から着想を得て、地域全体のつながりを線の重なりで表現しています。

右に線が伸びていくデザインには、子どもたちや教職員、地域の皆様との明るい未来への懸け橋になるようにという思いを込めています。既存の校章のイメージにとらわれないシンプルかつ斬新なデザインにしました。

※校歌については、開校してから児童と話し合いながら作っていく予定です。

アクセス



JR 南武線	矢向駅から	徒歩 16分
	鹿島田駅から	徒歩 20分
JR 横須賀線	新川崎駅から	徒歩 18分
臨港バス・市バス（最寄りバス停）		
	「小倉下町」	下車徒歩 3分
	「小倉」	下車徒歩 6分

※バスは、川崎駅西口、尻手駅、矢向駅、武蔵小杉駅東口、新川崎駅などから発着

所在地 幸区新小倉 2 番 15 号

※通学区域は「新小倉 2 番」に決定しています。中学校は南加瀬中学校区です。

学校説明会の資料や今後の日程等につきましては、市ホームページでご確認ください。右の 2 次元コードからアクセスできます。



<問合わせ先>

○学校や就学、転入学、児童の相談に関すること

川崎市教育委員会事務局 学校教育部 新小倉小学校開校準備担当（田中・福岡・山川）
電話 044-200-0495 Email 88sogurajunbi@city.kawasaki.jp

○わくわくプラザの相談に関すること

川崎市こども未来局 青少年支援室
電話 044-200-3083 Email 45sien@city.kawasaki.jp

発行日 令和 6（2024）年 10 月 28 日